

保護者の皆様

尾道市立長江中学校
校長 播磨 寛宗

「長江中学校 試験の受け方と心構え」と定期試験の実施について（お知らせ）

春暖の候、保護者の皆様方におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より、本校教育活動にご支援・ご協力をいただき、深く感謝申し上げます。

さて、見出しのことににつきまして、以下のように生徒に周知をしているところです。家庭でも準備物等の用意が必要となりますので、ご協力をお願いいたします。

1 試験の受け方

- (1) カバンは廊下に整頓して置き、机の中は空にする。
- (2) 机に落書きをしない。落書きがある場合は、試験前に消しておく。
- (3) 席は出席番号順とする。
- (4) 試験開始の 3 分前には、自分の席に着いて静かに待つ。
◆机上には指定された筆記用具（鉛筆、消しゴム、シャーペン、教科で指定された用具）のみ。
※筆箱、下敷き、シャーペンの芯は不可
- (5) あいさつをした後は一切、話をしない。
- (6) テスト用紙は、裏側にしたまま待つ。
- (7) 試験監督の「始め」の合図で開始。問題を裏返し、まず、学級、番号、氏名を書く。
- (8) 字はていねいに書く。
- (9) 鉛筆、消しゴムなどの貸し借りはいっさいしてはいけない。
- (10) 質問があるときは、黙って手を挙げ、監督の先生の指示に従うこと。
- (11) 試験監督の「やめ」の合図で、すぐに筆記用具を置く。
- (12) 列の後ろの人は解答用紙を集め、向きと順番を確認して監督の先生に渡す。
- (13) 終わりのあいさつが終わるまでしゃべらない。
- (14) 終了後は、すみやかに次の試験の準備をする。

2 試験の心構え

- (1) カンニングなどの不正行為は絶対にしてはいけない。
◆私語、横や後ろを向くなどまぎらわしい行為も同じ。
- (2) 時間配分を考え、できる問題から解いていく。
- (3) 時間いっぱい最善を尽くす。時間が余った場合は必ず見直しをする。
受験態度も評価と見なされます。
- (4) 問題用紙は保管しておき、答え合わせのときに持ってくる。
◆誤答処理は、確実な力をつける近道です。
- (5) 1 日目の試験終了後は速やかに下校し、翌日の試験に向けて学習する。

3 提出物について

- (1) 提出物は指示された方法で、指定の場所、時刻までに持っていく。
- (2) 欠席や忘れた場合は、教科担の先生の指示を受ける。

※ 6 月以降の定期試験は発熱による欠席を含め、欠席による後日受験は実施いたしません。健康管理には、十分に配慮し、日々の生活リズムを整えて受験に備えるよう家庭でもご指導ください。